

第12回 乗鞍フォーラム

～乗鞍の環境保全と活用を考える～



乗鞍岳の豊かで貴重な自然環境を保全し続けながら、人との共生による持続可能な地域を実現させるためにはどのような取り組みをしていけばいいのか。今回は、乗鞍の環境保全と観光の両立について考える契機として、乗鞍フォーラムを開催します。

日時

令和6年1月27日

午後2時30分～5時（開場午後2時）

会場

高山市丹生川支所 2階 防災集会室
（高山市丹生川町坊方 2000 番地）

参加費
無料

（事前申込不要）

内容

講演

「アドベンチャーツーリズムにおける乗鞍の可能性」

岩浅 有記氏

（大正大学・地域構想研究所 准教授）

プロフィール

2003年環境省入省後、トキの野生復帰、奄美・沖縄世界遺産登録などを担当し、2021年に環境省退職。大正大学に移籍後は、自然文化を活用した地域創生、特に持続可能で高付加価値な自然文化体験であるアドベンチャーツーリズムの社会実装に向け、全国各地で取り組んでいる。

事例紹介

「乗鞍の環境保全と活用への取り組み」

小林 正直氏

（乗鞍白雲荘 支配人、自然公園指導員）

お問い合わせ先

乗鞍自動車利用適正化協議会 事務局（丹生川支所地域振興課 TEL：0577-78-1111）

主催：乗鞍自動車利用適正化協議会